

認定こども園

遊んで学ぶ 学んで育つ

～小さな冒険はじめよう～

帯広の森幼稚園



園長便り

令和2年度 No.7 [2020年7月9日発行]

園長：今野隆雄

出生率 初の90万人割れ 厚労省…推計より2年早く

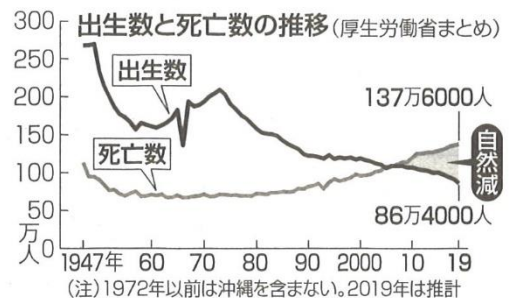
2019年(令和元年)に国内で誕生した日本人の子どもの数が、86万4,000人と、1899年(明治31年)の統計開始以来、初めて90万人を割り込む見通しとなったことが厚生労働省の人口動態統計(年間推計)で分かりました。

前年の確定数91万8,400人から約5万4,000人の大幅減で、4年連続で過去最少を更新しています。同省の研究機関は90万人割れば'21年と推計していましたが、想定よりも2年早まることになります。

一方、死亡数は137万6,000人と戦後最多で、自然減は51万2,000人と初めて50万人を超えました。44万4,070人だった昨年、初めて40万人を超えたばかりで、人口減少が加速しています。結婚は前年比約3,000組減の58万3,000組で戦後最少。ただ、元号が令和となった令和元年5月の婚姻件数が昨年同月比で約2倍だったことから、減少幅は縮小しました。離婚は前年比約2,000組増の21万組となる見通しです。

出生数の大幅減について厚労省は昨年の婚姻数が大きく減ったことや、出産適齢とされる、25～29歳の女性人口が減少したことなどが要因と分析しています。同様の傾向が続くとみえています。同省担当者は「改元後に婚姻届けを出すため、昨年からの婚姻を先延ばしにされた可能性がある」と分析。「出生は結婚して1～2年後のケースが多い。婚姻の先延ばしが2019年の出生数減に少なからず影響を与えているのではなか…」と指摘しています。

国立社会保障・人口問題研究所が'17年に公表した将来推計人口では、出生数(外国人を含む)は'19年に92万1,000人、'20年に90万2,000人と減少し、'21年に88万6,000人となると想定しています。



【職員紹介】宜しくお願いします！！

給食調理員 松尾あけみさん

初めまして！5月から給食調理員として勤務しております。

2人の娘がお世話になりました当園に、このような形で関わる事が出来ましたご縁に感謝しております。子ども達の可愛い、元気な声を聴くたびに気分も上がり、元気をもらっております。まだまだ微力ですが、子ども達の成長に少しでもお役に立てればと思っております。なによりも先輩の皆さんが優しく、気さくなのでとても働きやすい職場です。チーム給食係として頑張りますので、どうぞ宜しくお願い致します！



②バス運転手 宮越康輝さん

7月から②バスを担当することになりました、宮越康輝です。

常に安全運転に心がけ、大切なお子さまの送迎をさせていただいております。乗車中は飽きさせないように気を配りながら運行し、“また乗りたいバス”になるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。また、運行時間通りに走っていますが、2～3分到着が早かったり、遅くなることがありますのがご了承下さい。



今週の出来事

縦割り保育



7月2日（木）、今年初めての「縦割り保育」を行いました。

みどり色チーム・あか色チーム・きいろ色チーム・しろ色チーム・あお色チームに分かれ、まずは一人ひとり自己紹介をしました。自己紹介の後、子ども達がそれぞれ意見を出し合って自分達のチーム名を決めました。一体どんなチーム名になったのかな???

チーム名が決まった後は、年長さんと年中さんがお手本になって「よさこい」を披露。年少さんもマネをして踊っている姿がとても可愛らしかった今年初めての縦割り保育でした。



【帯広の森幼稚園YouTubeチャンネル】にて「よさこい」の様子を公開中。URLはシルフにてお知らせします。

大きくなあ～れ、〇〇たね。

「郭公（かっこう）」は、ホトトギス科の渡り鳥で、初夏日本へ渡来します。例年、5月20日頃から鳴き始めるのですが、この春は低温続きで鳴くのが遅く、6月10日前後に無き始めました。それを待ってたかのように、園児の飼育栽培活動がスタートしました。

《年少さん》はつかだいこん



《年中さん》ふうせんかずら・ほおづき



《年長さん》あさがお・ひまわり

